
過去の歴史と今の異世界

赤い都市

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

過去の歴史と今の異世界

【Nコード】

N2312W

【作者名】

赤い都市

【あらすじ】

20XX年、とある高校に一人の生徒がいた。

桐戸・リーバン・成治という少年だ。

成治はハーフではなく、ミドルネームは親の趣味のようなものでつけられた。

成治は世界に退屈を覚えていた。
力を持って余し、他人から自分の深紅の髪を忌み嫌われているこの世
界を。

そんな日々に突然、変化が訪れる。

過去、魔法、伝説、魔王、勇者。

そんな非日常、異世界の日々が始まるのだった……

できるだけ毎日更新しますが、作者が受験生のため多忙な時は更新
しない日があります。

また、誤字・脱字が多いと思いますのでご指摘をよろしく願
います。

プロローグ（前書き）

携帯で投稿しているので一ページが短いです。

プロローグ

ある神が動物を創造したあと人間を創造した。

その神は人々に力を与えた。知恵、火、筋力、感情など様々なものだった。

しかし、神は人々に力を与え過ぎた。

「魔法」である。

さらに、強大な力を持つ人間が6人も出現し、その人望によってそれぞれの国を作った。

一人は武力によって人々を団結させ

一人は知恵によって法によって人々を統制し

一人は勇氣によって人々に崇められ

一人は魔法によって人々を魅了し

一人は人徳によって人々に好まれ

そのようにして国を作っていた。

しかし、一人の異端児がいた。

その者は全ての点において他の者を凌駕していた。

その強さに憧れ、ついていった人々は皆死んだ。

否、殺された。

その者の野望のために・・・

その者の野望とは、神になること。
即ち、この世界を手に入れること。

その者の野望を止めるため、5人の国は共同で立ち向かった。

必然的に連合国側が勝利し、その者は全ての国の中心に封印された。

だが、全能のその者がもたらした被害は尋常ではなかった。

被害は『全ての国の文明の破壊』だった。

それを見兼ねた神は一人の男を送りこんだ。

それが『大神官』というものである。

- ・ その『大神官』によって後の世界は安定した歴史を送った……

桐戸・リーバン・成治 1

「……と、桐戸！起きなさい！授業中だぞ！」

俺は寝ていた。あたかも授業を受けている感じで寝ていたのだが。

「じゃあ、桐戸。今の所は何の文章だ？答えてみなさい」

あの神がどうたら、って話のやつのことだろうか。

それなら………

「あの文章は昔の伝説の国家、ディストリアのことを伝えている石碑に刻まれた文章です」

7

これは俺の友達が何回も何回も口酸っぱく言われてきたことだから覚えてる。

やっぱり先生は驚いた顔をしていた。

「………ゴホン！正解だ。次に寝たら廊下に立たせるからな」
そう言われても寝ますけどね。まだ1時間目だけだ。

自己紹介が遅れた。

俺の名前は桐戸・アーバン・成治。（きりと・アーバン・せいじ）

ハーフではないことは言っておく。

身長は176と普通だが髪の色が人とは違う。

俺の髪は深紅なのだ。

真っ赤ではないから気をつけてくれ。

何故、髪の色が深紅なのかというと俺の数少ない友人の一人に責任がある。

そして、俺の能力にも関係しているのもそいつだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2312w/>

過去の歴史と今の異世界

2011年10月9日15時01分発行